

電動油圧ポンプ 8L

取扱説明書

【品番】DYP-8

この度は「電動油圧ポンプ 8L(DYP-8)」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

* 本書を必ず最後までお読みいただき、商品を正しく安全にお取り扱いください。

* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒729-0112 広島県福山市神村町字仁五下 4757-1

(M A I L) info@kikaiya.com

■はじめに

- 商品が到着しましたら7日以内に開封して中身/動作をご確認ください。
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
- 本製品を本来の用途以外には使用しないでください。また、改造はしないでください。
- 改造により故障及び損傷した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本書記載の内容は製品改良のため予告なく変更される場合があります、お届けした製品と本書記載の内容に一部相違がある場合がございます。
- 本書記載の内容に反する取り扱いを行ったことにより生じた損害に関して、弊社または販売店は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■製品使用上のご注意



警告

誤った方法で使用する、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される内容』

- 製品の使い方をよく理解してご使用ください。
- 重大な損傷を負う可能性がありますので、はさみこみや転倒に注意し常に周囲の安全を確認してください。
- 作業に適した服装(手袋・保護メガネ・作業服等)でご使用ください。
- 電源の接続や油圧ホースの取り付けには細心の注意を払い、正しく行ってください
- しっかりとした硬い水平な場所に設置してご使用ください。
- 高温多湿の場所、直射日光の当たる場所では使用・保管しないでください。
- お子様が手を触れない場所で使用・保管してください。
- 異常が見受けられた場合はすぐに使用を中止してください。

■製品仕様

重量	21kg(オイル無し)
最大圧力	(低压)≤2.5Mpa (高压)70Mpa
最大流量	(低压)3.5L/min (高压)0.6L/min
モーター	100V/60Hz 出力 0.75kw 回転数 3360r/min
オイル タンク容量	8 リットル (作動油:ISO VG15~46 動作温度: -5℃~80℃)
接続口	3/8 インチ
コード長さ	フットバルブ: 約 1.6M コンセント: 約 1.7M
梱包サイズ	555×470×280mm

※製品改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。

SIZE 【単位：約 mm】



■使用方法

- ① 使用前に、オイルタンクの窓の半分以上まで作動油 (ISO VG15～ISO VG 46) を満たしてください。
- ② 油圧機器に接続して電源を差し込み、フットバルブのコード側を踏むとポンプが作動し始めます。
※初回のみ、無負荷で数十秒動作させてください。
※機器の損傷を防ぐため、70Mpa に達すると安全弁が働き油圧が解放されます。
- ③ フットバルブのコードの反対側を踏むと油圧が解放されます。シリンダーを戻す場合は踏み続けます。
※負荷をかけないと戻らないシリンダーは、バルブを踏みながら負荷をかけてください。
※やむなく圧力が解放されない場合は、電磁弁 (オイルリターンバルブ) を押します。
- ④ 作業の最後に電源を取り外し、接続ケーブルを取り外します。

低圧/高圧の2段階出力

出力圧力が 2.5Mpa 未満の場合は、低圧プランジャーがオイルを外部に出力し、
出力圧力が 2.5Mpa を超える場合は、高圧プランジャーに切り替わり、70Mpa に達するまで供給を続けます

■メンテナンス

1. ポンプは ISO VG15～ISO VG 46 の摩耗性油圧オイルを使用します。
2. ポンプの正常な動作を確保するため、半年ごとに 1 回オイルを交換してください。
3. 作動オイルの温度は -5℃～ 80℃ です。
4. ポンプは工場出荷前に調整されています。調整する場合は、専門知識のある方のみに限ります。
5. ポンプは常にきれいに清掃し、異常がないか確認できるようにしてください。

■トラブルシューティング

故障	故障の原因	解決方法
モーター異常	モーターが動かない	電源とスイッチを確認してください
	モーターの回転速度が遅い	ボックス内の配線が固定されているか確認します 静電容量が損傷していないか確認します モーターに異常がないか確認します
圧力異常	高圧オーバーフローバルブエラー	高圧リリーフバルブを調整してください
	電磁弁からの油漏れ	バルブブロックと電磁石コアの内部を清掃します
	プランジャーの摩耗	プランジャーを交換してください
	ポンプシールボルトの漏れ	ボルトを締めるか、ガスケットを交換してください
不十分な流れ	プランジャーの一部が機能しない	ポンプを清掃してください
	油圧オイルの濃度が高すぎる	油圧オイルを交換してください
	高圧および低圧ディスベンシング バルブのオイル漏れ	バルブを研磨してバルブスプールを交換してください